

Faculty of Letters

文学部で確かな資格を取得

中央大学では、社会のさまざまなニーズに応える人材を輩出するために、多様な資格を取得できる環境を整えています。

文学部では、教職課程に加え4つの資格課程(社会教育主事、学芸員、司書、司書教諭)を設置しています。専門職としての資格を取得することで、将来の選択肢を増やすことができます。



4つの資格課程の紹介

学芸員課程

学芸員とは、専門知識や資格を持つ博物館・資料館・文書館・美術館の職員です。資料の収集・整理・保管・展示、研究調査、行事の開催、館の運営などが主な仕事です。博物館は代表的な社会教育機関の一つでもあり、そこで働く学芸員の職務は研究活動と同時に社会教育活動も担っています。

資格取得後の進路

歴史・考古分野に関心のある人は、各種の調査研究機関(文化財研究所・埋蔵文化財センター・文化財行政職や民間文化財調査会社)をめざすこともできます。美術館に関心のある人は、展示施設の企画・制作を行う会社やイメージ・アーカイブから、文化財団、ギャラリー(美術商)、出版・広告、デザイン、建築、旅行・観光など広い分野で資格を活かすことが期待できます。

社会教育主事課程

都道府県および市町村の教育委員会の事務局に置かれる専門的教育職員です。公民館・文化センター・図書館・博物館などの社会教育施設の職員や青少年団体・婦人会・PTAなどの社会教育関係団体の関係者に対して、社会教育施設の在り方やその活動、社会教育関係団体の運営や活動について相談に乗り、専門的・技術的な指導や助言を行います。

資格取得後の進路

資格を取得した卒業生は、都道府県・市町村の教育委員会事務局のほか、公民館や社会教育センターなどの第一線の現場や児童館などの福祉分野で活躍しています。近年は財団法人の社会教育施設や文化センターなどでも社会教育専門職として社会教育主事資格者を求めるようになってきています。

司書課程

司書は公共図書館において専門的な仕事を行う職員です。図書館は、情報社会における市民の多様で専門化した情報欲求に応じて、人々の学習や研究、調査を支援したり、人々の求める情報を容易かつ的確に提供したりするサービス機関です。司書は図書館資料を収集し、整理するとともに、レファレンスサービスや読書案内、読書指導などの専門的職務に従事します。

資格取得後の進路

資格を取得した卒業生は、公共図書館、大学図書館、学校図書館や国立国会図書館、専門図書館等に勤務し、図書館の専門職員として活躍することが期待されています。さらに、情報化社会の到来や生涯学習の意欲の高まりは、この資格に「情報の専門家」という新たな光を当てつつあり、インターネットの知識やコンピュータの技能を併せ持つことによって、より効果を発揮します。

司書教諭課程

司書教諭は学校図書館の専門的職務に従事する教育職員(教員)です。学校図書館運営の中心となり、情報教育や各種資料の活用に対する知識を持つと同時に、読書活動などを通じた児童・生徒の豊かな人間性の育成を図ることを職務とします。そのため、教員免許と司書教諭に必要な所定の単位を取ることであります。

過去3年間の資格課程修了者数

文学部卒業生

名称	2023年度	2022年度	2021年度
学芸員	49名	27名	19名
社会教育主事	6名	4名	6名
司書	34名	22名	34名
司書教諭	3名	3名	4名

活躍するOB・OG

「まち」の歴史を紡ぐために

かね こ ゆう と
金子 悠人

1996年生まれ。文学部日本史学専攻(2018年度卒業)、中央大学大学院文学研究科(2020年度修了)。2021年より石岡市教育委員会文化振興課。資格課程で学部時代に学芸員・教職課程(社会・地理歴史・公民)、大学院時代に司書教諭を取得。



- 1 著者。遺物が眠る収蔵庫にて
- 2 発掘調査の様子
- 3 展示物の調整をしている様子
- 4 土器をひとつひとつ水洗い

中央大学での学び

私は中学・高校時代から歴史が好きで、博物館や歴史館などに通っていました。特に大学に入ってから、文献から日本の古代の歴史を研究したいと思い、中央大学に入学しました。しかし、古代を担当されていた先生が急逝されたこと、その後、土器整理の案内を見て研究室を訪れたことで、私は昔のモノに興味・関心が移っていくこととなります。

大学・大学院では、小林謙一先生のゼミで考古学を専攻し、縄紋土器をテーマに研究をしました。春や夏の長期休暇などには実際に発掘調査に参加し、実際に初めて土器を掘り出した時は、宝物を見つけたようで気分が高揚したのを覚えています。こうした実践的経験は、今の仕事にも通じています。

また、学芸員課程では、他学部・他専攻の方々と同じ講義を受け、実習の機会も多かったため、さまざまな刺激を受けることができました。博物館実習では、実際に博物館の仕事を経験することで、歴史に関わる仕事がしたいとの思いを強くし、進路決定の一助となりました。

学芸員としての仕事

発掘現場や博物館実習などでの経験から歴史・文化財に関わりたいとの思いがより強くなり、多くの史跡を抱える石岡市に就職しました。現在はそこで埋蔵文化財に関する業務を行っています。

遺跡は地下に埋蔵されているため、住宅の建築や太陽光パネルの設置などの開発行為により破壊される可能性を含んでいます。一度破壊されてしまうと二度と元に戻せないため、適切に遺跡を保護・保存するために、試掘・発掘調査を行っています。

また、過去の発掘調査の図面や出土した遺物を整理し、報告書を刊行したり、市民の皆さんに向けて展示や講座を行ったりと、歴史に関わる多くの業務を行っています。

学生までは、縄紋時代・土器を中心に勉強することが多かったのですが、就職後はより幅広い知識が必要になってきます。まだまだ勉強が足りない部分もありますが、中央大学は日本史学専攻の中に考古学・日本史学が存在しており、学部時代から両方を学んでいたため、ほかの時

代の文献も抵抗なく勉強することができています。また、学芸員課程で他分野の方々と交流があったことで、複合的な学び・視点を得ることができました。それが、現在にもつながっているように思います。

学芸員資格課程をめざしている方へ

学芸員資格課程は、単位を多く取得する必要があり大変に感じるかもしれませんが、その学びはどこかで生きてくると思います。実際に私は、単位取得から5年以上経過していますが、博物館展示論の本は今でも読み返しています(笑)。

学芸員になるか迷っている方も多いと思いますが、経営論・メディア論など、博物館以外で役に立つ内容も多くありますし、得た知識が就職してから活かされるのは日常茶飯事です。少しでも興味のある方は、経験を豊かにするうえでも是非飛び込んでみることをお勧めします。



文学部学びの集大成

卒業論文・卒業課題研究

卒業論文・卒業課題研究は大学での学業生活の総決算ともいえるものであるとともに、みずからの主体性によって学問の世界に踏み込み、本格的に研究し自分自身の成果を創造する絶好の機会といえます。専攻(プログラム)によっては、カリキュラムの中で必修科目として位置付けられています。



留学経験を活かした卒業論文作成

Role of Witches in Japanese Adaptations of Macbeth —Ninagawa Macbeth and Throne of Blood—

木村明日香先生のゼミ所属し、主にウィリアム・シェイクスピアの劇作について勉強していました。またイギリスに1年間交換留学をしており、その際にパフォーマンスについての学習や、さまざまなシェイクスピア作品の鑑賞をしました。卒業論文ではこの経験を活かしたオリジナルなテーマを模索しており、シェイクスピア著『マクベス』の日本版アダプテーション作品に関心を抱きました。中でも、設定を日本の戦国時代に置き換えた蜷川幸雄演出の舞台『NINAGAWA マクベス』と黒澤明監督の映画『蜘蛛巣城』を比較しました。論文では魔女の表象と魔女周囲の演出、予言の数に焦点を当て、それぞれの作品においてイギリスの文化的要素がどのように日本

風にアレンジされているかについて考察しました。

卒業論文作成にあたって、特に英語での執筆や参考文献の収集に苦労しました。まず英語での執筆については日本文化の概念を説明する部分が多く、適切な語彙の選択に苦戦しました。指導教員にアドバイスを頂きながら、細かなニュアンスを表現できるように努力しました。また参考文献の収集は分析に説得力を持たせるため、監督のインタビューや演出の批評を探しました。文献の選定には時間がかかりましたが、結果的に映像作品を始めさまざまな文献を使用したことで引用スタイルを学びながら完成させることができました。



とき たかこ
土岐 昂子
英語文学文化専攻
2024年3月卒業

卒業後にも繋がる課題発見力や多角的に考える力

明治時代における招魂社競馬の実態について—靖国神社大祭の様相と境内馬場に注目して—

卒論では、かねてから競馬に興味があったため近代競馬の発祥について研究したいと考えていました。先行研究を整理した際、根岸競馬や不忍池競馬に焦点を当てたものが多い一方で、日本人の手による初の洋式競馬・招魂社競馬に関する研究はあまり見受けられないことに気付きました。招魂社は現在の靖国神社で、戦死者を祀るための神社で競馬が行われたことに何か意味があるのではと関心が向き、テーマを選びました。

本論では、神社の各祭典に着目し、同神社境内で行われた競馬の結果や馬場に関する史料を追うことにより、競馬がどのような目的や環境のもとで執行されたか、人々がどのように競馬に接していたかについて検討しま

した。

論文を執筆するうえで最も大変だったのは、課題設定です。卒論のテーマを決めた後、先行研究を読み込み、まだ言及されていないことや意見が分かれていることを抽出する作業が必要になります。そしてその中から史料を得られ、かつ独創性のある項目を選択します。この段階が卒論の方向性を決める上で重要になるので、大変頭を悩ませました。ですが、ここでたくさん悩んだおかげで情報収集力や課題発見力、多角的に考察する思考を身につけることができました。卒論での経験から培った力を、進路先でも課題解決の際に活かしているよう精進したいです。



しまだ りさこ
島田 理紗子
日本史学専攻
2024年3月卒業

卒業論文の執筆で得られたもの

「聴覚過敏と環境音選好」

近年、発達障害の特徴の一つとして感覚過敏の存在が知られるようになりました。中でも聴覚過敏は多くの人は気にしないような音をより強く、不快に感じる状態を指します。音は日常生活の中で避けることが難しく、聴覚が過敏であることによるストレスは計り知れません。こうした感覚の個人差について学ぶ中で、どれくらいの方がこうした感覚の違いを持ち、どのような要因が関連しているのかに関心が湧き「聴覚過敏と環境音選好」を研究テーマに選びました。アンケート調査の結果、不安の感じやすさや発達障害の傾向が聴覚過敏と関連し、大学生の1割程が聴覚過敏を持つ可能性が示されました。

卒業論文の執筆にあたり苦労した点の一つはデータを論理的に解釈することでした。心理学専攻の卒業論文は、文献を読むだけでなく実際に人を対象にデータを集め、得られた結果について先行文献と比較して考察します。結果は必ずしも先行研究と一致するとは限らず、なぜそのような結果が得られたのかを明確な証拠に基づき論証する必要があります。根拠を見つけ出し、適切に自身の研究に組み込むことは非常に難しい作業ですが、その中で確かに論理的思考力は培われたと感じます。卒業論文を執筆する理由や目的はさまざまですが、私は研究に費やした1年間は得難い経験であったと感じています。



やまざわ ゆみ
山澤 優心
心理学専攻
2024年3月卒業

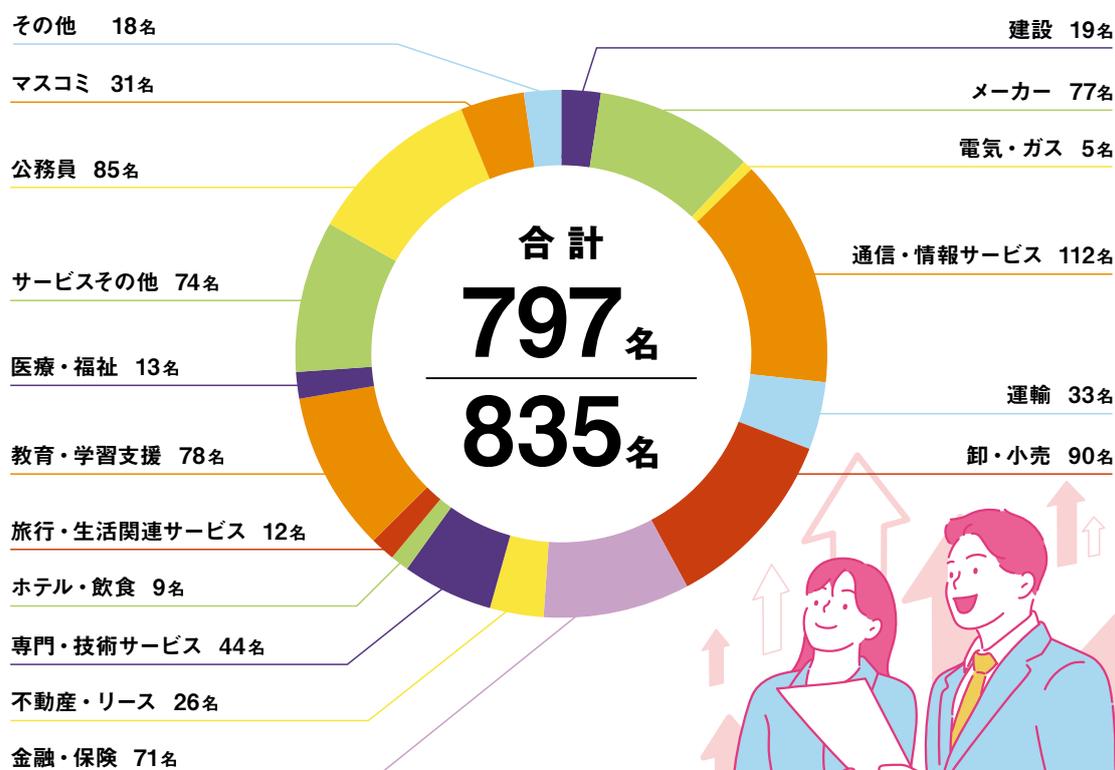
2024年3月 中央大学文学部卒業生 就職実績

現在文学部に設置されている科目数はおよそ1000に及び、
多様なジャンルを受講することで柔軟な思考力と多角的な視点を養います。
また、少人数で議論する演習や、フィールドワークなど実践重視の授業では、
論理的な表現力とコミュニケーション能力が身につきます。
こうした日々の学びが社会人として必要な基礎力を養うことにもつながり、
あらゆる業界、職種に通用する知性と教養に結びついています。

就職決定率

95.4%

業種別就職状況



業種別主な就職先一覧

運輸 全日本空輸／日本航空／東日本旅客鉄道／京王電鉄／近鉄エクスプレス

メーカー 東芝／日本電気／SUBARU／三菱重工業／日産自動車／積水樹脂／TOTO／日本製紙／ロッテ／伊藤園／湖池屋／日清製粉グループ本社／キュービー

教育・学習支援 東京都教育委員会／神奈川県教育委員会／埼玉県教育委員会／千葉県教育委員会／福島県教育委員会／広島県教育委員会／横浜市教育委員会／ステップ／湘南ゼミナール

金融・保険 みずほフィナンシャルグループ／ゆうちょ銀行／横浜銀行／大和証券グループ本社／みずほ証券／野村証券／住友生命保険／東京海上日動火災保険／三井住友カード

通信・情報サービス 楽天グループ／KDDI／ソフトバンク／NTTドコモ／日本総合研究所／富士ソフト／CygamesPictures／USEN-NEXT HOLDINGS／ビズリーチ

卸・小売 三菱食品／ファーストリテイリング／コニカミノルタジャパン／ユニ・チャーム／ニトリ／アウディジャパン販売／LVMH モエヘネシー・ルイヴィトン・ジャパン／三越伊勢丹／高島屋

マスコミ 集英社／読売新聞東京本社／日本放送協会／日本経済社／スターダストプロモーション／マイナビ／アイビーシー岩手放送／AOI Pro．／クリーク・アンド・リバー社／JCOM

旅行・宿泊・飲食・生活関連サービス JTB／クラブツーリズム／星野リゾート／富士急ハイランド／近畿日本ツーリスト／SMILE-UP.

公務 外務省／厚生労働省／総務省／防衛省／東京都庁／神奈川県庁／埼玉県庁／静岡県庁／秋田県庁／滋賀県庁／調布市役所／日野市役所／府中市役所／横浜市役所／北海道小樽市役所／杉並区役所／品川区役所／中野区役所／新宿区役所